

先生アカウント体験編

授業枠を作成しよう

研修受講者が、自分の担当する授業枠を作成します。
本レッスンでは、授業枠の新規作成の手順を解説します。

レッスンのポイント(これがわかればOK!)

- 授業枠の作成は、最短で4つのステップで完了
- 研修のタイトルを授業枠に入力できる

1 授業枠作成を開始する



※作成済みの授業がない場合は「授業を作成する」を選択します。

! 注意

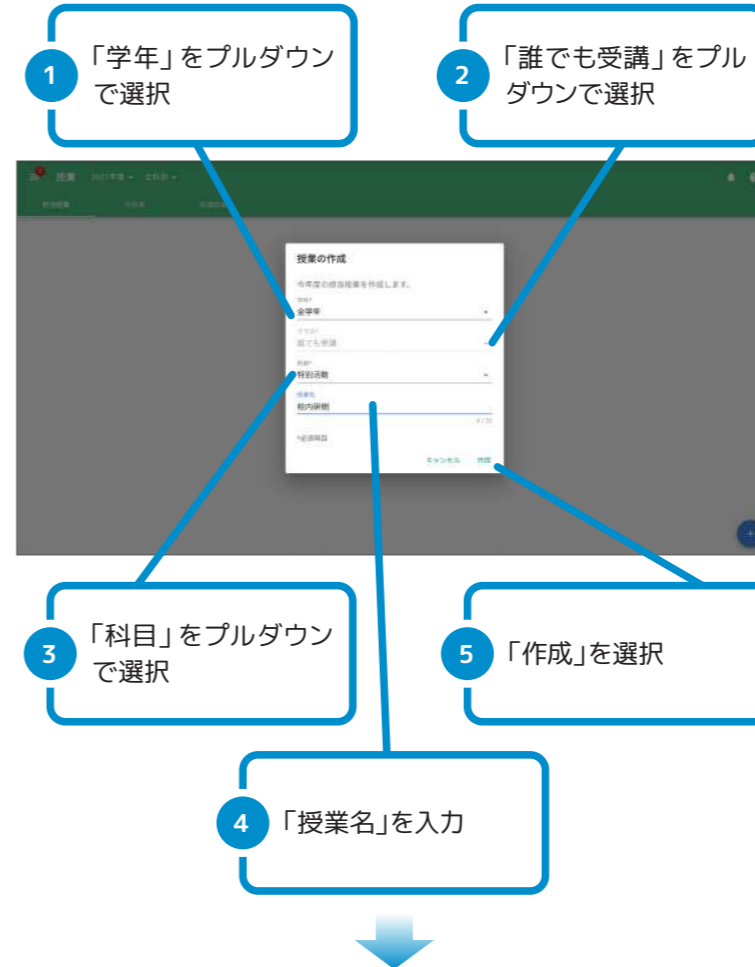
当該の学年と科目では、スクールタクトを使う全ての先生向けに公開されているテンプレートがまだない場合には、テンプレートが表示されません。

プラスワン
準備にかかる時間や作業回数を伝える

以下を研修受講者に伝え、ICTに苦手意識を持つ先生も安心して、研修がスムーズに進みます。

- 課題作成から配布までは、最短4回のクリックでOK!
- 校務の合間、3分で手軽に課題の準備を行えます

2 項目を選択する



授業枠を作成できました。

課題を作成しよう

単元の中に、研修用の課題を作成します。本レッスンでは、研修用のテンプレートを使用して行う課題準備の手順を解説します。

レッスンのポイント(これがわかればOK!)

- 課題は、白紙と課題テンプレートの2種類から選んで作成できる
- 研修用の課題テンプレートを自作して保存できる

1 課題の作成を開始する

1 「単元」タブを選択

2 [+]を選択

3 「新規課題を作成」を選択

研修ポイント

- 課題作成時には、白紙を選択しましょう。
- 以下を研修参加教員に伝え、ICTに苦手意識を持つ先生も安心して、研修がスムーズに進みます。
- 授業で使うツール数: は主に鉛筆・テキストの2つです。慣れたら画像貼り付けも使ってみましょう。

プラスワン ワークシートを取り込む

- PDF形式に変換したワークシートを取り込んで配布することができます。
- デスクトップ上の画像ファイルを、ドラッグ & ドロップしてキャンバス画面に貼り付けることができます。
- word や web 上の文字をコピーして、テキストボックスに貼り付けることができます。

2 課題テンプレートを選ぶ

1 プルダウンで目的に合うものを選択

2 使いたいテンプレートを選択

3 「このテンプレートで作成する」を選択

課題が作成されます。

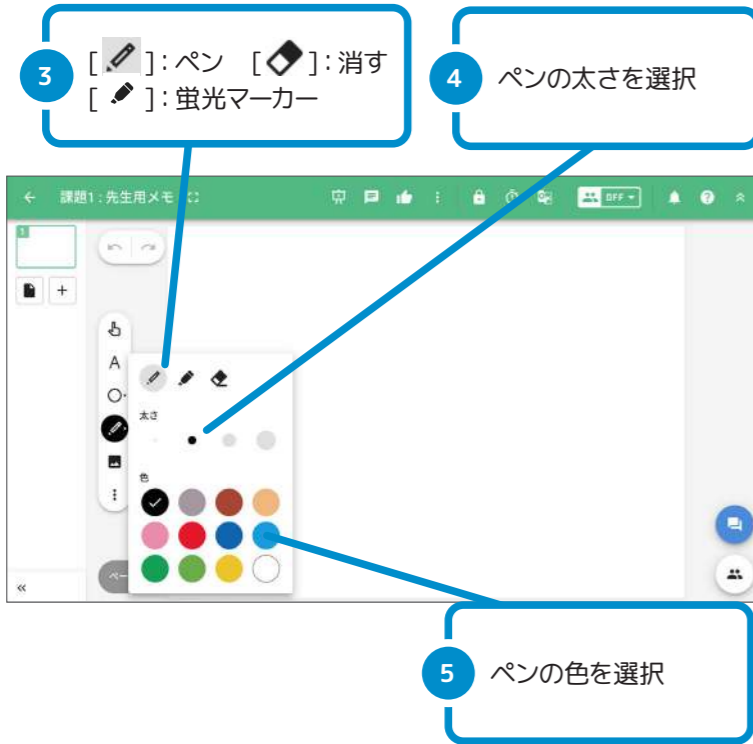
3 鉛筆ツールを使う

1 [鉛筆]を選択(アイコンの背景が黒くなる)

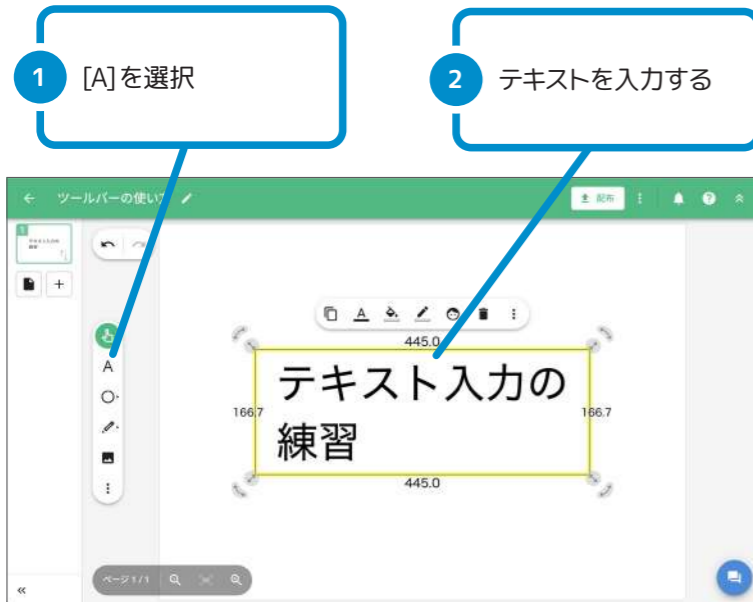
2 [鉛筆]を再度選択

注意

鉛筆ツールに関する質問が出たら
 Q. 線の色や太さを変更するにはどうすればよいですか?
 A. 鉛筆ツールボタンを2回選択すると、色や太さを変更できます。



2 テキストツールを使う



- テキスト入力後、枠の外をクリック/タップすると入力が確定します。
- テキストボックスの周りに表示される矢印をドラッグすると、テキストボックスが拡大・縮小・回転します。

! 注意

テキスト入力に関する質問が出たら

Q.テキストの色を変えるにはどうすればよいですか？

A.テキスト入力を完了した後、テキストボックスの上に出るツールバーから A ボタンを選択すると、変更できます。

Q.テキストを縦書きにできますか？

A.テキスト入力を完了した後、テキストボックスの上に出るツールバーから A ボタンを選択して表示されるアイコンの中から、↓A を選択すると、テキストが縦書きで表示されます。

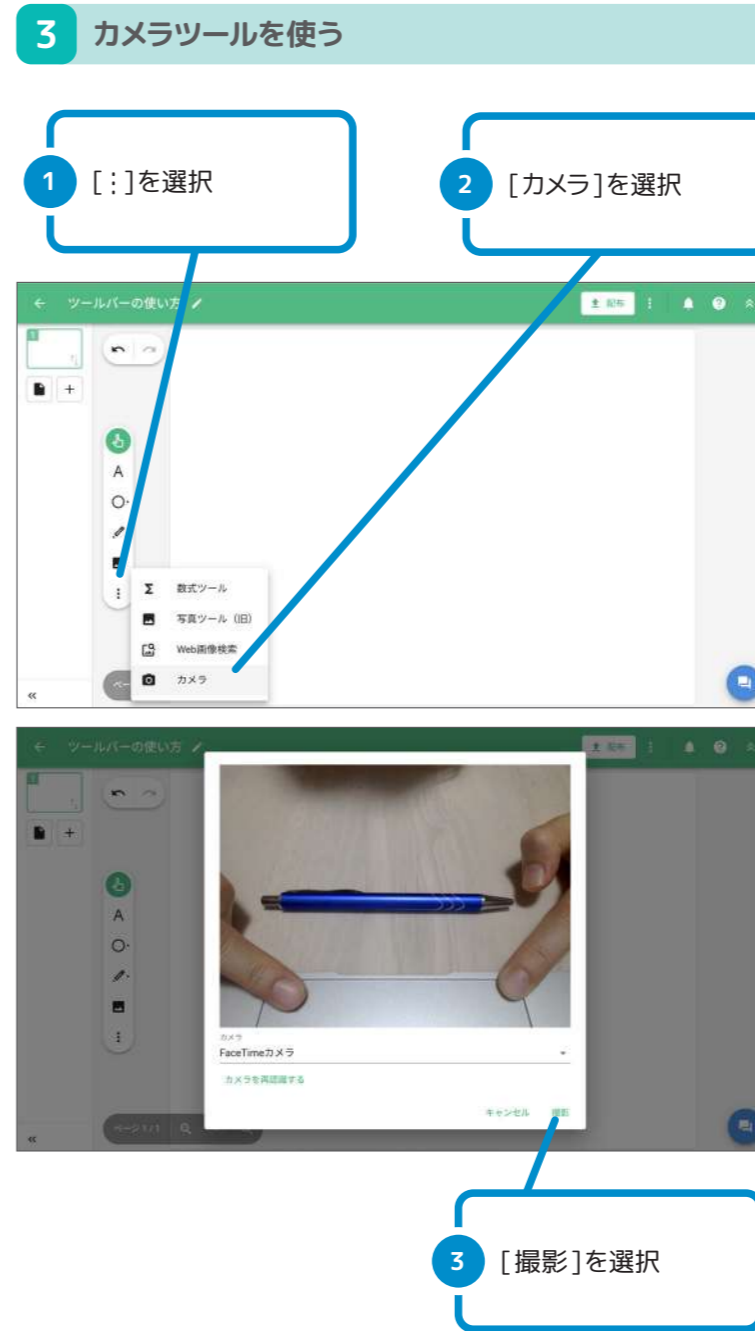
Q.テキストボックスの枠に色をつけたり、枠の太さを変えたりできますか？

A.テキスト入力を完了した後、テキストボックスの上に出るツールバーからペンボタンを選択すると、変更できます。

Q.テキストボックスの背景に色をつけられますか？

A.テキスト入力を完了した後、テキストボックスの上に出るツールバーからバケツボタンを選択すると、背景の色を選択できます。

<https://qr.paps.jp/Br010>



! 注意

画像の貼り付けに関する質問が出たら

Q.ブラウザがカメラを認識しないときはどうすればよいですか？

A.使用している端末の設定を開き、カメラへのアクセスを許可してください。

※ お使いの端末の設定によっては、カメラの利用そのものが許可されていない場合もあります。

Q.端末の中にある画像を貼り付けるには、どうすればよいですか？

A.ツールバーにある黒い四角を選択すると、端末の中にある画像ファイルを選んで貼り付けることができます。

Q.動画や音声を貼り付けられますか？

A.キャンバス画面に動画や音声は貼り付けられません。

※ コメント欄や授業チャットにデータを添付することはできません。

<https://qr.paps.jp/xefXZ>



25

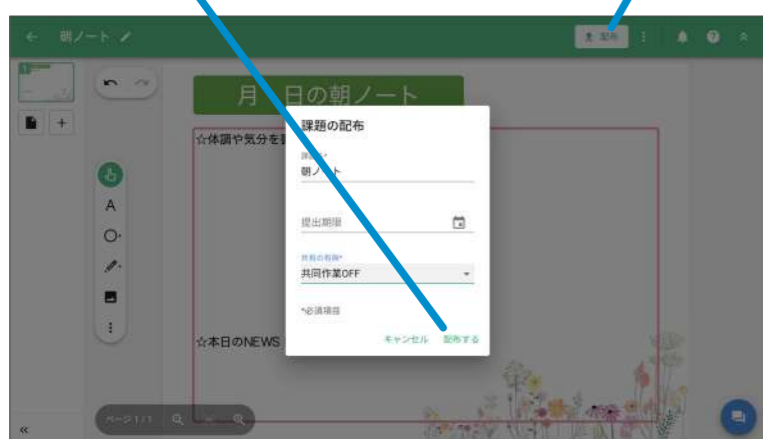
相互に授業をしてみよう

グループの中で先生役と児童生徒役に分かれて、相互に模擬授業を行います。
 本レッスンでは、先生役の研修受講生が作成した授業へ、児童生徒役の研修受講者が参加して、模擬授業を行う流れを解説します。

レッスンのポイント(これがわかればOK!)

- 誰でも受講への受講生登録は、先生による受講生の選択と、児童生徒による受講コード入力の2パターン
- 誰でも受講の受講生は、先生が後から任意で追加や登録解除できる

1 先生役が受講コードを渡す



研修ポイント

- 研修受講者が先生役と生徒役を体験し、気付きを共有することで、授業で使ったときのイメージを持ちやすくなります。
- グループを学年団や教科毎に分けると、学年や教科ならではの使い方までイメージが膨らみ、その後の利活用促進につながります。
- また、グループ内で先生役を決める際に、以下のように分けると盛り上がります。
- <例> 先生役→ グループ内で今朝一番早起きだった先生 / 誕生日が一番早い先生等

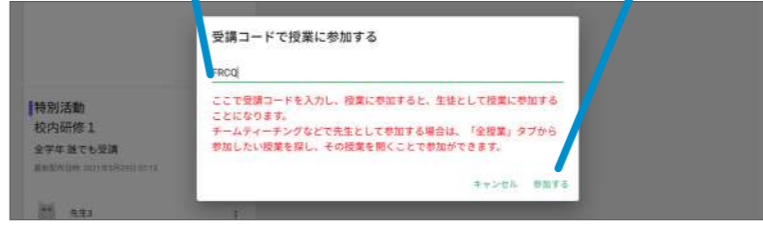
注意

半角英数字で受講コードが入力されていることを確認しましょう。
 また、0と0、1と1(小文字)などは誤入力しやすいので、あわせて確認しましょう。



受講コードが表示されます。

2 生徒役が受講コードを入力する



プラスワン
 先生が児童生徒を登録できます

「誰でも受講」の場合、受講コードでの登録以外に、直接先生が児童生徒を受講生として登録できます。

<https://qr.paps.jp/vMv>

参加者に授業をしてみよう 第9章

参加者に授業をしてみよう 第9章

グループ毎に模擬授業をしよう

研修受講者がグループ毎に分かれて、模擬授業を進めます。
本レッスンでは、研修担当者から研修受講者に向けた声かけのコツや、模擬授業中によくある質問と回答を解説します。

レッスンのポイント(これがわかればOK!)

- 児童生徒が提出した課題を差し戻すには、先生が差し戻すか、児童生徒がやり直すボタンを選択する 2 パターン
- 採点結果とスタンプは、先生が後から修正 / 削除できる
- コメントの削除は、書き込んだ児童生徒本人と先生が行える。

研修担当講師が相互に授業をしている中で、どのようにファシリテーションを行えばよいか、コツを解説します。

1 鉛筆ツールを使ってみる

生徒役は、鉛筆ツールで文字を書いてみてください。



- 先生役は、鉛筆ツールの描画を手元の端末で見たり、生徒役の先生に見せたりしてください。
- 実況しながら先生画面を見せることで、生徒の回答がリアルタイムに反映されるところを体感してもらいます。



注意

リアクションに関する質問が出たら

Q. いいねを非表示にできますか？
A. 先生が回答一覧画面上で、いいねの数の表示 / 非表示を切り替えることができます。

Q. 書かれたコメントを削除できますか？
A. 書いた生徒本人と、先生が削除できます。

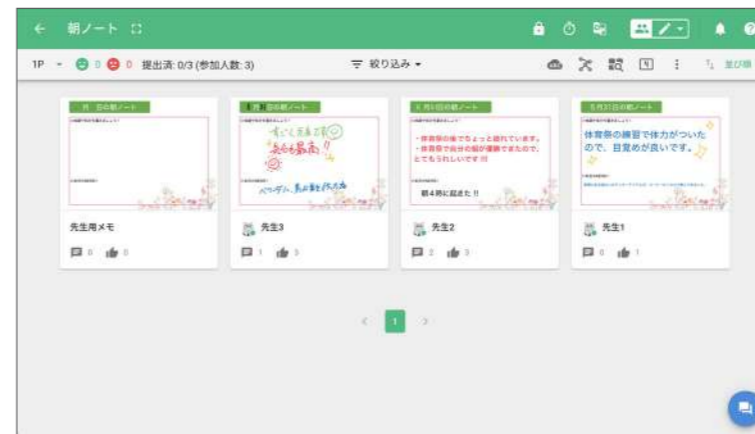


提出した課題を編集したいときは

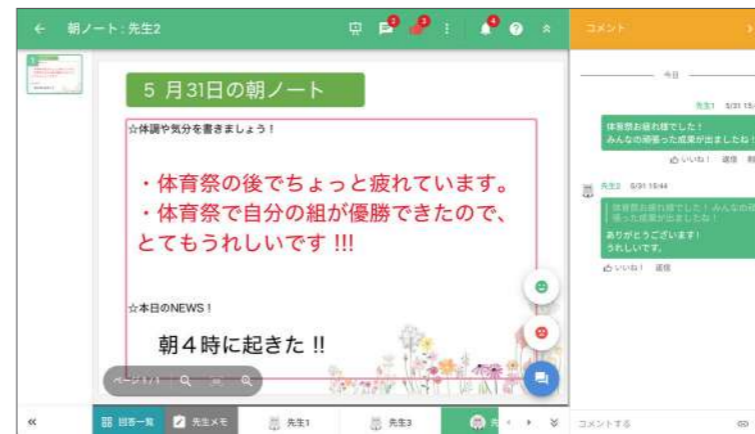
生徒役の先生が、画面右上のやり直すボタンを選択するよう伝えましょう。
また、教師側が差し戻すボタンを選択することで、課題を再編集できるようになります。

2 共同閲覧でお互いの回答を見る

共同閲覧モードをオンにして、お互いの回答を見合ってください。



- コメントやいいねを送り合ってみてください。
- 授業チャットへコメントしてください。先生役は、授業チャットをロックしたり、解除したりしてください。



注意

児童生徒の活動に関する質問が出たら
Q. 児童生徒の操作をロックできますか？
A. 先生が画面上で、受講生全員の操作を一齐にロックできます。
※ ロックできるのは、スクールタクトのキャンバス画面の編集操作です。
※ 生徒同士の共同閲覧をロックしたいときは、先生が画面上で共同閲覧OFF を選択してください。

<https://qr.paps.jp/lxzSF>



Q. officeのファイルをキャンバス画面に貼り付けられますか？
A. PDFに変換すれば貼り付けることができます。

<https://qr.paps.jp/URnDk>



Q. 選択問題の回答を集計できますか？
A. 先生が画面上で2択 / 4択を選んで配信し、円グラフが棒グラフのいずれかの形で集計できます。

<https://qr.paps.jp/cCqA7>



3 投票する

2択 / 4択を配信して、投票を集計してください。

1 「〇×投票」または「4択投票」を選択



2 ひとつを選択

※ 投票を締め切る際は「投票終了」を選択



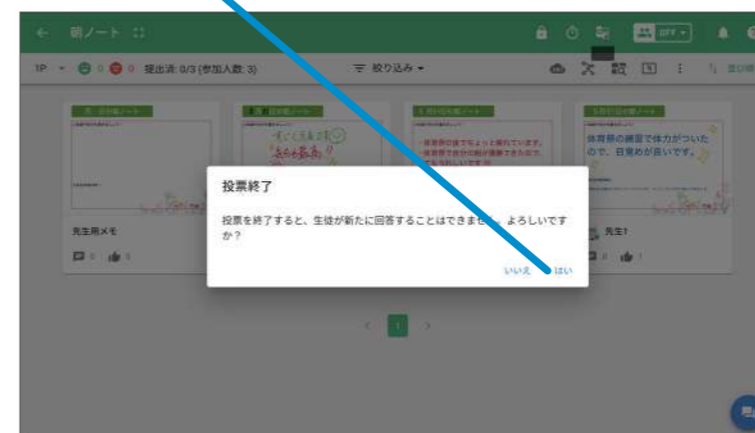
3 「投票する」を選択



メモ

- 投票は匿名で集計されます。
- 投票結果のグラフは、円グラフと棒グラフの2種類から選べます。

4 「はい」を選択



投票結果が表示されます。

COLUMN

ボタンひとつで個別最適化

● 匿名で理解度チェック

授業の途中、指導した内容が分かった人は〇に、そうではない人は×に投票するよう、先生が指示します。匿名で集計されるメリットを活かし、児童生徒が自分の理解度を恥ずかしがらずに伝えられるようになります。先生は、分かった人には演習指示を、分かっていない人に向けては改めて学習内容の解説を、それぞれ行います。個別に最適化された授業をボタンひとつで展開できるのも、投票機能の魅力です。

● クイズ形式で授業をさらに盛り上げる

投票の集計中、グラフを表示した状態にしてモニターへ投影すると、集計結果の変動をその場で見られるようになります。クイズ番組さながらの演出を簡単に実現できるため、児童生徒の学習意欲を更にかきたてます。

27

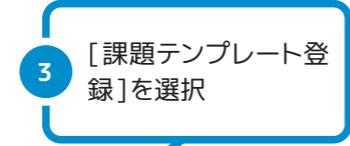
課題テンプレートの作成

模擬授業を担当した研修受講者が、配布した課題を課題テンプレートへ登録します。本レッスンでは、課題テンプレートの登録方法とコツを解説します。

レッスンのポイント(これがわかればOK!)

- 課題テンプレートの公開範囲は、校内と、スクールタクトを使う全ての先生の2パターン
- 自分の保存したテンプレートは、後から修正や削除ができる
- 課題テンプレートの登録時、タグをつけて検索しやすくとよい

1 課題を選ぶ



研修ポイント

先生の持っているワークシートをテンプレート化することで、以下のメリットを理解できます。

- ・いつもの授業をスクールタクトで行える！
- ・プリント印刷の時間と手間が減る！

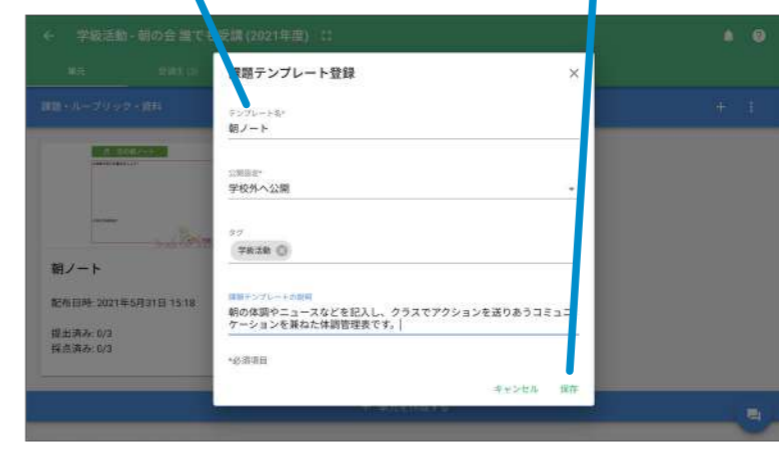
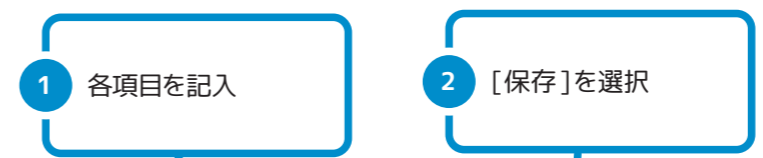
注意

公開範囲に注意
課題テンプレートの保存時に全体公開を選ぶと、勤務校以外でスクールタクトを使っている全ての先生と共有されます。

プラスワン

先生が児童生徒を登録できます
動く教材の作成をすると整序問題や、意見を分類させるワークシートが作成できて便利です。

2 登録する



保存が完了しました。

COLUMN 課題テンプレートで授業研究

数千点の課題テンプレートを使える!

スクールタクトに登録されている課題テンプレートは約6000点。全国の先生が現場で培ってきた指導ノウハウが、スクールタクトに集められています。ICTを活用する先生の指導ノウハウからヒントを得て、明日の授業に活かすことができます。

ワークシートをテンプレート登録しよう

Word や Excel、一太郎等でこれまでに作成してきたワークシートをPDFに変換して、スクールタクトへ取り込むことができます。ワークシートをテンプレート登録して保存すると、今まで以上に教材準備が楽になります。